

令和6年度「高P連集う会」 教育長祝辞

令和6年12月7日（土）

エスポワール愛媛文教会館

本日、令和6年度「高P連集う会」が開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

皆様方におかれましては、日頃から、県立学校の教育振興や青少年の健全育成に多大な御尽力を賜わるとともに、子どもたちの教育環境の改善に向けたPTA活動などに熱心に取り組まれており、心から敬意と感謝の意を表します。

さて、現在、我が国では本格的な人口減少時代を迎え、人々のライフスタイルや価値観が複雑化・多様化するとともに、社会経済のあらゆる局面でグローバル化やデジタル化が急激に加速化する中で、地域がそれぞれの特徴を活かして、自律的で持続的に発展していくことが大きな課題となっております

こうした中、県におきましては、優れた人格と能力を兼ね備えた有為な人財を輩出することはもとより、その教育力の高さをもって、全国の人や企業から評価され選ばれるような「教育で身を立てる県」となるべく、『教育立県えひめ』の実現を目指しており、「子どもたちのために」「教職員のために」また、「地域とともに」という三つの方向性をもって、各種施策を展開しているところです。

とりわけ、高等学校段階におきましては、生徒の進路実現を支援するため、「進学指導研究プログラム」を新たに実施するとともに、地域の課題について地域社会と連携しながら課題解決を図る「ソーシャルチャレンジ for High School 事業」への取組などを通じて、地域に愛着を持ち、地域社会で主体的に活躍できる人材を育成する教育を推進しております。

また、少子化等により生徒と教員志願者が減少している中であって、子どもたちの望む選択肢を確保するとともに、教員の業務負担の軽減を図るため、活動改革に取り組んでいるほか、教職員が誇りややりがいを持って、安心して働くことができるよう、学校の働き方改革にも積極的に取り組んでいるところです。

どうか、皆様方には、こうした取組に御理解と御協力をいただきますとともに、今後とも、学校と地域との連携・協働を図りながら、未来を担う子どもたちの教育の推進にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、愛媛県高等学校PTA連合会のますますの御発展と、御参会の皆様方の御健勝、御活躍を祈念申し上げて、祝辞といたします。